



# 21西尾

21世紀にかける西尾市民会議〈2023.7.3〉No.150



No.150

ご覧下さい。ご意見もどうぞのりこのホームページ <http://www.noriko.to/>

市長は  
功を急ぎすぎ!?  
足を踏み外さなければ良いが!!

## のりこ & のりゆきの 辛口議会だより



熊さん

「よう、ご隠居さん、6月議会は、どうだったかい?」「児童クランの民間委託に、何人も議員が疑問を投げかけたんだろ?」「小学校には、それぞれ

熊さん

市面営の「児童クラン」があるだろう?」「おう、下校時間も親が働いていて家にいないような家庭の子どもたちを放課後に預かっているよな。」「市長は、それを来年度令和6年度から、全部の児童クラブを一つの事業者に委託する方針を打ち出したんだよ。」「

熊さん

「おいおい、全部一括で「一社だけ」に任せると、いくら何でも乱暴過ぎるんじゃないか?」「そうだろう?」そもそも、市の財政改革の基本方針では、市の業務を民間委託するとしても、一定の割合に留める方針なんだ。」「ごみの収集業務などでは、業者に委託しているが、面営も残しているよな。」「

熊さん



熊さん

「そうだよ。大規模災害はもちろんだ。豪雨災害の時でも、市の職員がすぐに現場に駆けつけることが出来るようにしているんだ。」「

熊さん

「市の危機管理や、市民の安心を考えれば当然のことだよな。」「上水道や下水道も市の直営だ。ライフラインに関わる事業は、どんな場合も市が責任をもって」ントロールできなきゃならぬんだ。」「

熊さん

「そう。国の方針もあって、市も民間化は進めてきたが、半数までしている。また、市が面営の現場も持つてないと、委託の際の経費の算定やサービス内容の妥当性の判断ができなくなるといってメリッパも出てくるし、1社独占では、後で料金が吊り上げられる危険がある。」「

熊さん

「違いねえ。160施設の維持管理を1社に任せた西尾市方式PFIじゃ、散々痛い目にあっているじゃないか!」「児童クラン」も同じことになりかねないよな。」「

熊さん

「とても心配だねえ。」「それに、民間委託した場合の費用は、却って高くなるっていうじゃないか? おまけに、消費税だっただけかかってくるぜ。面営ならからない。」「

熊さん

「事業費全体の見積もりでは、3億5000万円ほどで、今の事業費よりも3500万円増えるというが、それが、いつ5000万円、1億円になるか分かんたもんじゃない?」「

熊さん

「危ねえ!危ねえ!!」「3年前、コロナ禍で時の首相が『学校は即時、休校!』と指示して大騒ぎになった時も、市の児童クラブだけは、『休校後も子どもを預かってくれて助かった。』と多くの市民が言っています。」「

## 「まず、民間委託」がいいのか…?」

「隠居 市は、現場のパート職員がなかなか確保できないで大変だと言っているんだが。」

熊さん 児童クラブの職員たちの働き方の「意向調査」はしてみたのかい?

「隠居 いや、やってないよつだ。」

熊さん まずは、課題の洗い出しが先じゃないかねえ。勤務時間の問題なのか、時給なのか…他にも問題があるのか…とかで。」

「隠居 民間委託するかどうか、まず職員にも保護者にも話を聞いて、現状を把握すべきだと思うがね。しかも、民間委託で、それが改善できるかどうかも疑問だね。」

熊さん 委託で高くなる分を今の人件費の増額に廻すのもいいんじゃないか? 人員の確保に繋がるんじゃないかねえ!?

## 「直営と委託、どっちが建つ…?」

熊さん 「隠居さん。委託するとしたら」中身「はどのなるんだい?」

「隠居 業者は、職員確保には「インディード」や「ワーク」などの人材募集の会社を使うようだね。」

熊さん 何でえ、それなら、市も、そういうところを使って募集すればいいじゃないか。

「隠居 それもひとつだね。だって、ふるさと納税を増やすために、市でも「ふるさとチョイス」とか「さとふる」とかを使ってるぜ。同じことじゃねえか?」

熊さん 募集も、今みたいに保育士経験者ばかりじゃなく、教員経験者などにも拡げてほしいと思うよ。」

熊さん そりゃそつだ。昔の学童保育と違って、今は6年生まで預かるようになったからなあ。

「隠居 今は配っているおやつも、委託すると、家から持ってきてさせるようになるかも知れない…。」

熊さん おいおい、待てよ。子ども同士採ませるようなことはするなよ。ケンカの元だぜ。」

「隠居 それに、アレルギーの子だっているんだから、おやつにも配慮が必要なんだが…。」

熊さん 何にしても「委託ありき」じゃ、安易過ぎるぜー!

「隠居 児童クラブに求められるのは「子どもの育ちがどうあるべきか」健全な育ち」だ。直営か民間委託かを検討する時にも重要なポイントだと思つよ。」

## 「困難を抱えた子」が増えている?」

熊さん 最近、「困難を抱えた子」が増えてるって聞いてねえ。」

「隠居 ああ、全国的な傾向だというね。発達障害、コロナ禍も影響して「コミュニケーション力や物事に集中する力が未発達」だったりする子どもたちが急増しているそつだ。」

熊さん 国や県はどうしているんだい?」

「隠居

特別支援学級の数を増やす指示を出している。文科省は、発達障害などの子たちの数はクラスでも8%だと公表しているね。」

熊さん それで、市の教育委員会でも、授業中、先生の補助をしたり、子どもたちの面倒をみたりする人を増やしたりしてるんだね。」

「隠居 そういうこと。落ち着いて授業に参加できるようにしていくためには、その子その子に合った対応や指導が必要と言われている。「人を育てるには人が必要」だ。当然、費用も必要になってくる。」

熊さん 近年、わかってきた障害なんだろう。検査や診断をする専門医もとても少ないって聞いたことがあるぜ。」

「隠居 そうなんだよ。特にコロナ禍以降、西三河全体、どの市でも受診の順番待ちで苦慮しているのが実情のよつだ。」

熊さん 「でさあ、ただ小学校低学年のうち、その子に合った対応ができるようになるの良いんだけど」って、学校の先生たちも一生懸命だ。」

「隠居 国では、福祉政策として「障害児通所支援事業」を打ち出している。西尾市内でも事業所の数は増えているが、どこも満員で、今は、1か月のうち利用できるのは原則として15日間に制限されている。」

熊さん 児童クラブにも、そうした子たちが増えているというね。」

「隠居 「困難を抱えた子」を守っていくのは行政の責任だ。これまで以上に、学校や市の子ども部と密に連携を取りながら対応をしていかなきゃならないと思つよ。」

## PF1事業、SPCCが契約を解除

熊さん 「隠居さん。SPCCからPF1契約」を解除するという通知が届いたんだってえ?」

「隠居 ああ、6月13日にね。市は、既に去年の3月末に契約を解除したが、SPCCは、市の解除は「無効」と言い続けて、それを認めようとしなかったが、裁判所は「有効」と判断している。」

熊さん これ以上、PF1契約の継続を主張しても無意味だと考えたというのかな?」

熊さん これで、契約はなくなったということだね。」

「隠居 そう。だが、SPCCは、債務不履行(契約違反)を理由に解除と言っているの、損害賠償の請求はあるだろつね。」

熊さん そうすると、PF1契約の契約総額200億円からすると、損害賠償の請求金額は大変な額になるんじゃないかい?」

「隠居 「色3館の改修や市良支所棟建設など、既に工事も終わり、河渡しも済んでいるものも十数億円分あるし、着手も準備していない工事が殆どだから、損害の額は、契約総額の数パーセント程度にしかならないはずだよ。」

熊さん そうか、そうするとSPCCに、市民に対する誠意があるかどうか、請求金額を見れば、よく判るってことか?」